

(注 配)

1. 感知仕様

1) P型、壁装型、窓式、主警音(音圧型)・予警電線内蔵
警型式、自動通報警機付

2) 感知内容

・火災表示	1 L	} 8 L (警機) = 3 O L
・火災表示 (本警機)	1 L	
・火災表示 (副警機)	1 L	
・防入火、シャッター閉鎖表示	6 L	

3) 専用感知制御回路

4) 本感知機1台毎警音 (1 L) は補助配線に表示する。

5) 警機表示 (1 L 標準装備)

6) 警機従属内容:

- ・本警機受検警機へ火災代表番号警機 (警機電圧、a 接点、1 L)
- ・守衛所受検警機へ火災代表番号警機 (警機電圧、a 接点、1 L)
- ・副警機受検警機へ火災代表番号警機 (警機電圧、a 接点、1 L)
- ・パニコオープン (2 台) へ火災代表番号警機 (警機電圧、a 接点、各 1 L) ※特異用

2. 感知知事はすべて確認付とする。

3. 地区・ビル鳴動方式は一斉鳴動方式とし、本警機と同動とする。

4. 防入火シャッターは専用感知連動とする。

5. 急警防止用連動中継箱の取り付けは建築 (シャッター) 工事とし、当該警機警への常用電圧 AC 100 V 供給は別途電気工事とする。

6. 消火栓の位置表示用電源は既設消火栓ポンプ (警機警) から供給を行う。

7. 既設消火栓ポンプ間において配電管号確認信号授受を行う。 (本警機受検機由)

8. 本警機受検機、副警機受検警機及び3台受検機との3時間にて相互火災代表番号の警機を行う。

9. 特記な配電管容量は配電設備使用倍率 (10 P) 収容とする。

10. 特記な配電管配線は、下記に示す。

(感知機)

EM-A-E 警機受検機用ケーブル	9-2 C
EM-H-P 配電設備用ケーブル	9-4 C
EM-H-P1 2-3 C	
EM-H-P1 2-2 C	

※2重天部分ではケーブルこうし配線、連天部分では露出配線と配線とする。

11. 図面中の表記は下記とする。

- ・実線 新設
- ・虚線 既設
- ・破線 取り外しし取付け又は断線継ぎ
- ・..... 感知警機使用
- ・x 撤去

